

貝毒プランクトン調査

調査年月	令和6年7月18日		単位：cells/mL 9:00～			
種類 / 地点番号	①		②		③	
	北灘宗清		北灘国永		北灘牛ノ浦	
5m水温 (°C)	23.0		22.9		23.0	
採水層	0-7m等量混合	5.0m	0-7m等量混合	3.5m	0-7m等量混合	3.0m
珪藻類	30	0	40	15	10	5
<貝毒プランクトン>						
アレキサンドリウム属	0	0	0	0	0	0
ギムノディニウム・カテナータム	0	0	0	0	0	0
ディノフィシス属	0.013	0	0.007	0.000	0.002	0
<赤潮プランクトン>						
カレニア・ミキモトイ	127	660	109	227	2025	2260
コクロディニウム・ポリクリコイデス	0	0	0	0	0.004	0
シャトネラ属	0	0	0	0	0	0
状況	<p>本日の調査では、ギムノディニウム・カテナータムは確認されませんでした。 岩松湾では二枚貝の毒化が確認されていますので、採取・喫食を控えるようお願いいたします。 また、カレニア・ミキモトイも最大2260cells/mL確認されました。今後の動向にご注意ください。</p> <p>※0～7m各層を等量混合し、1,000倍濃縮検鏡。 【危険濃度】 ディノフィシス属(下痢性貝毒) 500cells/mL カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/mL コクロディニウム・ポリクリコイデス(赤潮原因種) 300cells/mL</p>					

